







おじさんの実習はすごかった

やあッ!  
あッ!

ぬ〜  
ぬ〜  
ぬ〜

おじさんの腰が杭打機のように激しく動きその度に  
肉を打ち付ける音と愛液と精液の混じったジュージュー  
とした音が教室中に響く

パッ

中のロリマン  
キッキキッ

みんなの  
絶対妊娠させるわッ

じゅわ  
じゅわ  
じゅわ

パッ

奥へ奥へと激しく入れられるペニス  
に合わせて、前田さんのお腹が膨らん  
でるのが外からでもわかる程だった

ちゅぽっ

中に挿入さるッ!

挿入さるッ!

グッグッ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

いぽ  
いぽ  
いぽ

パッ

パッ

やあッ!  
やあッ!

あッ!

そして、時折おじさんの動きが一段と激しくなったかと思うと恍惚とした表情を浮かべ動きを止める  
おそらく膣内射精しているのだろう

お、お、お

射精るっ！

射精るっ！

お、お、お

パン

パン

パン

打ち付けては止まる…  
打ち付けては止まる…

おとなしかった前田さんから発せられてるとは思えない、嬌声とも鳴き声とも取れる音が教室に響き、汗と愛液と…  
精液の匂いが教室に満ちていた

最後におじさん大きな声をあげたかと思うと動きが完全に止まった

僕たちはセックスは人間の交尾なんだと実感した

おじさんは前田さんの中に十五回射精していた

パン

パン

パン

パン

お、お、お

お、お、お

お、お、お

お、お、お

お、お、お

ぐちゃ

ぐちゃ

お、お、お

お、お、お

お、お、お

お、お、お

それからおじさんは前田さんを固定すると「男子は一回ずつ射精して帰れ」と言い残し、クラスのかわいい女子を何人か連れて帰ってしまっただ。

「挿入していいのは交配士のおじさんだけ」という事だったので僕たちは前田さんでオナニーして吐精した

ぼくの精子で妊娠して

びゅっ

びゅっ

びゅっ

ゴボ

ゴボ

一回とおじさんは言っていたが、前田さんとおじさんのセックスを見ていた僕たちは、我慢できずに何度も何度も吐精した

僕たちは興奮して、誰でもいいから妊娠させたいと思っていたのかもしれない

みんなが帰った後も僕一人で前田さんに射精をしていた僕は前田さんを妊娠させたかったのだ何故かあまり覚えていないけど僕は前田さんを好きだったのかもしれない

一か月後、前田さんは妊娠していた